

山口新聞

平成 24 年 5 月 25 日 (金)

NO.7

農地・水・環境

守ろう地域の手に

⑦

中須北地区は周南市の中心から20き北東に位置し、標高300級の中山間盆地にあり、五つの集落からなる。各集落は、やまぐち棚田20選にも選ばれたすり鉢状に美しい棚田で結ばれている。

しかし、現実には急傾斜地が多く、農業は稲単作零細

中須北棚田を守る会(周南市)

未来へつなげよう！棚田と自然

と景観を保全し、住みやすい環境整備に取り組んだ。棚田オーナー制度と農業体験交流などで都市住民との交流を深めつつ、地域住民の交流・結束力向上を図ってきた。

この状況を改善すべく、

【メモ】代表 佐伯伴章▽会員 115戸293人、棚田清流の会、峰市土地改良区、阿田川、阿田川上、阿田ノ岡、野段、東山の各自治会▽設立 2008年4月▽受賞歴 豊かなむらづくり農林水産大臣賞、美の里づくりコンクール農林水産大臣賞、農地・水環境保全向上対策中四国農政局長特別賞、やまぐち棚田20選▽事務局 周南市中須北419、佐伯 834・89・0722

2001年に「棚田清流の会」を結成。会員は地区内全住民とした。棚田の維持



①中須北棚田を守る会会員の皆さん②都市住民との「親子de農業交流体験」

こうした中、2008年度から「中須北棚田を守る会」として農地・水環境保全にも取り組み始め、農業者・非農業者共同で棚田の保全に努めている。

今年中にも営農組合立ち上げを検討中。

(書記、重吉法光)

金曜日掲載